申請書記載要領等

１．　申請者が法人の場合には、「住所」の欄には主たる事務所の所在地、「氏名」の欄には名称及び代表者の氏名を記載すること。「担当者」の欄には、所属･氏名を記載すること。提出部数は正副 2 部。

２．　「工事概要」の欄には「工事種別」として歩道切下げ、植樹帯移設等の工事内容を記載すること。「施工数量」として面積、延長等の施工規模を記入すること。

３．　「場所」の欄には地番まで記載すること。施工箇所が 2 以上の地番にわたる場合には、起点と終点を記載すること。

４．　「工事期間」の欄には、工事実施から完了までの期間を記載すること。仮移設等を含む場合は、復旧までの期間を含めて記載すること。

５．　「施工方法」欄の施工業者について、未定の場合はその旨記載すること。なお、工事着手までに報告すること。

６．　「添付書類」の欄には添付した書類に〇を付し、その他必要な書類を添付した場合には、その書類名を記載すること。

７．　その他必要な事項については、「備考」欄に記載すること。（例：概算工事費、道路の現況、道路区域の変更の有無等）

８．　**道路上での作業、工事車両の駐車、及び工作物を設置する場合は、道路工事実施協議書の提出、その他必要な申請を行うこと。**

９．　工事完了後、速やかに完了届を提出し（施工前　施工中　施工後の写真添付し 1 部提出）確認を受け、工作物引渡し書を提出すること。

添付書類について

（１）位 置 図：縮尺１万分の１程度の図に工事箇所を朱書きしたもの。

（２）平 面 図：縮尺 1,000 分の１程度の図に工事場所の位置、工事内容（延長、構造物の名称、寸法、その他必要事項）を記載したもの。

（３）横 断 図：道路全体と道路敷地から 10m 以上の工事施工側の横断面を記載したもの（縮尺 100 分の１程度）

（４）縦 断 図：原則として縮尺縦 100 分の 1、横 1,000 分の 1 のもの。

（５）公図写し：工事場所を朱書きしたもの。

（６）求 積 図：三斜を記入した工事場所の求積及び面積計算書。

（７）同 意 書：第三者と利害関係（隣接より 3.5m 以上離れない場合等）の生ずる恐れのあるとき。関係者（水路管理者、隣地所有者等）の同意を得たもの。